



平泉寺ジオツアー

勝山市エコミュージアムニュース



平成28年度の取り組み

勝山市のジオパークとエコミュージアム

勝山市では、2002年からエコミュージアムによる地域づくりを進め、地域遺産の発掘、保存、活用を通して、ふるさとに自信と誇りを持てるまちづくりに取り組んできました。

そして、2015年からは、これまでのエコミュージアムで培ってきた地域の遺産やふるさと勝山の価値をより高めるためにジオパークとの繋がりを意識した活動の推進を図ることにしました。



1-1 むろこ女性の会

むろこジオcafe「女性の視点から考える防災」

平成28年1月より毎月1回ジオcafeを開催しています。私たちは防災活動を積極的に進めており、5回目のジオcafeは「女性の視点から考える防災」についての研修と、着替えや軍手など必要なものが収納できる防災頭巾を作りました。

1-2 野向町まちづくり推進委員会

野向町ジオパークめぐり

5月22日(日)親子参加で実施しました。薬師神谷の発電所で地形を利用した水力発電の仕組みを学び、深谷から聖丸まで滝波川に沿って河岸段丘を間近に見ながら歩きました。のむき風の郷ではエゴマ栽培が盛んな理由を考えました。

1-3 収穫体験ファーム 日向の菜園

トウモロコシ収穫祭・収穫体験

消費者が直接収穫した喜びと採れたての美味しさを十分味わっていただくため、トウモロコシ収穫体験と収穫祭を実施しています。また、福井大学の農業村応援し隊と連携し、次世代とともに地域の活性化を図っています。

1-4 平泉寺町まちづくり推進協議会

白山平泉寺参道燈明プロジェクトV

今年も積雪に恵まれず、幻想的な雰囲気にはやや物足りませんでしたが、ほのかな燈明の明かりのなか、大勢の参拝客に足を運んで頂きました。温かい甘酒や、おみくじ等も好評のうちに無くなりました。新たに準備した絵馬も好評で、地元の今宮神社のどんど焼きで奉納しました。

1-5 沢山会

世代間交流事業

勝山公民館のせいき塾の皆さんとサツマイモを育て収穫しました。親子で参加されている方もあり、楽しい世代間交流ができました。自分達で作ったサツマイモはスイーツ食愛かつやまの方と料理をし、美味しくいただきました。



1-6 遅羽町住民協議会

バンビラインハイキング

今年度は4月10日に開催し、市内外から多数参加して下さいました。わくわく体験学習推進隊の協力で草花の観察会も行いました。気持ち良くハイキングして頂けるように、夏と秋に草刈りをし、案内標識の修理や枯木の伐採も行いました。(平成29年は、4月9日(日)に開催予定)

1-7 ^{くらぶ}スイーツ食愛かつやま

「冬のジオカフェ」開催

ジオパークと食の繋がりを学ぶため「冬のジオカフェ」を平泉寺あ之蔵で開催しました。ジオパークについての話を聞き、平泉寺の杉葉でアロマオイルを抽出するワークショップを行いました。また平泉寺で採れた青大豆の自家製きな粉と、茹でた青大豆を生地に混ぜこんだシフォンケーキの試食会を行いました。

1-8 荒土町ふるさとづくり推進協議会

炭焼き

今年は2回実施し、520kgの木炭を生産しました。木炭の他にも、燃料以外の用途として竹やヘチマの実などを材料とした炭焼きを試みました。こちらの炭も商品化を目指して、今後研究を続けていきたいです。

1-9 縄文の里料理研究会

里山の味を楽しむつどい

地元で採れた食材を使った伝承料理や行事食を、市内外の人達に味わって頂く事を目的に計画しています。3月第1土曜日に開催しました。

1-10 勝山市ジオパークガイドの会

ジオパーク観察会の開催・ガイド活動

10月末に法恩寺林道コースで「滝と巨木を巡るジオ観察会」を開催しました。勝山の大地・地形の成り立ちや歴史、農林業の関わりなどジオの楽しさや奥深さを実感してもらいました。市外からのガイド依頼も少しずつ増えてきており、安全で充実したガイド実施の体制づくりに取り組みました。



1-11 NPO法人まちづくり勝山

養蚕の復活

6月3日から長野県の養蚕業者より仕入れた1万頭の蚕の飼育を始めました。蚕は順調に生育し、良質の繭を収穫することができました。飼育中には、市内小中学校の児童・生徒に見学して頂き、桑の葉をやってもらいました。



1-12 NPO法人 せいきコミュニティスポーツクラブ

ニュースポーツで健康づくり

いつでも、どこでも、だれもが、いつまでも楽しく簡単にできるニュースポーツを通して、元気で、明るいまちづくりを目指しています。ノルディックウォーク、スティックリング、スカイクロスを子供から高齢者まで楽しめるスポーツとして普及活動をしています。



1-13 白山の祈り実行委員会

春のジオツアー（H28年4月17日）

映画「つむぐ」上映会には、県内外から若い女性が多数参加して下さいました。厳粛な白山平泉寺の春の大祭への参加の後のジオツアーで、訪れた若宮の大杉ではみんなで杉を囲んで輪になって歓び合いました。Facebookの福井いいとこ（現在会員2500人のコミュニティ）で紹介され、沢山の「いいね」を頂きました。



1-14 公益社団法人 勝山青年会議所

わがまち魅力発酵事業 KARTsuyamaで学ぼう!

8月に雁が原スキー場にて小学校4～6年生を対象に、レーシングカートを自分達で組み立て、恐竜渓谷ふくい勝山ジオパークの問題を解きながら、コースをグループごとに走行してもらいました。子供達には、ジオを頭と体で感じてもらう、自然に恵まれた勝山で思い出に残る体験をしてもらいました。



1-15 鹿谷町まちづくり協議会

ホテルの里保全事業「ホテル鑑賞会」

今年度の新規事業で松山信裕先生を講師にホテル鑑賞会を実施しました。その後ホテルの光を邪魔しないようにペットボトルの手作りランタンの明かりで現地視察を行い、幻想的な雰囲気に包まれました。



1-16 勝山北部中学校 北中まちづくりプロジェクト

夏祭りPRグッズ販売

今までに作成したクリアファイル、エコバッグ、スポーツタオルを販売しました。その際、取り組んできた環境保全活動をチラシにまとめて配布し、環境基金を募りました。集まったお金は、校区内の各小学校に分配し、環境保全活動に役立ててもらおう予定です。他にも年の市や鹿谷町雪まつり、左義長まつりなどで販売しました。



1-17 谷はやし込み保存会

谷はやし込み行列の継承

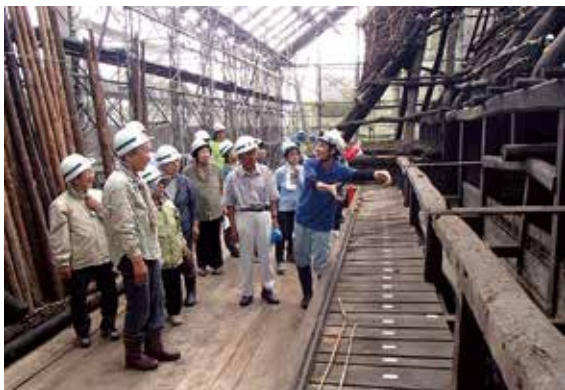
8月15日（月）午前中は雨が降り、開催の問合せ対応に追われましたが午後には雨がやみ午後3時に行列を開始しました。多くのカメラマンに囲まれて進行しづらい場面もありましたが順調に神社に到着しました。雨除けの大きなブルーシートの下で舞いが奉納され、練習の成果を出すことができました。



1-18 まちづくり・むろこの会

村岡山の空堀整備、山道用階段・看板の設置

毎年登山シーズン前に、村岡のシンボルでもある村岡山を整備しています。今年は、空堀の中の伐採木をきれいに撤去したほか、昨年度に引き続き、山道用の階段の設置や「郭」等と書かれた看板を一新しました。



1-19 北郷町まちづくり協議会

岩屋川流域の名所を巡るジオツアー

北郷町の魅力を発信するため、岩屋川流域の名所を巡るジオツアーを企画しました。改修工事中の旧木下家住宅の構造部分や、岩屋観音、大杉などを見学しました。また、地元食材を活かしたふるまい料理もあり、参加者には大変喜んでもらえました。



1-20 (公財)勝山城博物館

第11回越前勝山城絵画作品展「お城を描こう」

お城とジオパークを題材に、年齢を問わず公募し、故郷の歴史文化、自然環境に親しんでもらおうと絵画展を開催しております。選考表彰の他、入賞作品の中から観覧者によるイチ押し作品1点に投票を頂き、表彰を致しました。



1-21 いのせポーノくらぶ

いのせ文化祭出店

平成28年11月13日（日）林業者健康トレーニング体育館にていのせ文化祭が開催され、出店しました。地元のさといも料理（さとバーグ、さとネード）が好評でした。さらにアピールしていきたいです。

2-1 荒土いいとこ見つけ隊（荒土小学校）

「成器堂」探索ツアー

5年生児童が、荒土町布市にある道場を見学し、元成器堂演武寮が移築されたものだと知りました。そこで、成器堂について調査することとなり、神明神社にある元成器堂講堂や今井氏宅にある元成器堂門を見学し、かつての勝山の「学びの館」に思いをはせました。

2-2 勝山未来の子供達の為の環境浄化の会

学校給食の取り組み

自然の旨味を感じてほしいと地元の食材（米、野菜の一部、牛乳）を使った学校給食を勝山市内の三つの小学校と幼稚園の園児に食べてもらいました。野菜嫌いな児童も喜んで食べてくれました。中でも児童、園児にはジャージー牛乳が大好評でした。

2-3 西ヶ原にんにくの里

西ヶ原にんにくの里

村の活性化を含めてにんにく作りを始めました。西ヶ原に加工場を作り、生のにんにくをはじめ、にんにくの加工品を作っています。西ヶ原ブランドを作り勝山の特産品を目指しています。現在市外の販売ルートを開拓しています。

2-4 勝山市立平泉寺小学校

伝統的な勤労体験学習「フキとり」

5月17日（火）に、全校児童と保護者や地域の方、教職員で、校区内にてフキとりを行いました。70年近く続く伝統行事です。今年は約100kg以上収穫することができました。収穫したフキは大きさに束にし、翌朝、販売しました。フキの束はあっという間に売り切れ、毎年大人気です。



2-5 かつやま子どもの村中学校

北谷道具博物館

昨年、地域の暮らしを調べて展示した「北谷道具博物館」を谷地区の旧郵便局につくりました。今年はその新館を建てています。中学生が自分たちで設計し、昔から伝わる構法で釘などの金具を使わずにつくっています。

【その他】



3-1 勝山地区エコ推進協議会

夜桜そぞろ歩き

勝山地区内には弁天堤防や花月楼など、たくさんの桜の名所があります。夜間にライトアップされた桜を見て歩く「夜桜そぞろ歩き」を、今年もエコミュージアム企画との共催で開催しました。今回はサプライズとしてウォークの最後に、夜桜をバックにしたチェロのミニコンサートも行いました。



3-2 猪野瀬まちづくり推進協議会

第7回大師山自然観察会

5月22日の午前中に実施しました。参加者約108名を班別に案内して、登山道の4か所で植物や歴史などの説明を行いました。山頂ではふるまい鍋、オカリナ演奏などでおもてなしをしました。春の森林の息吹を満喫していただき、好評でした。



3-3 NPO法人 白山エフエム

「ケアブレイクかつちやま」に参加

「かつちやまHUB」は「白山エフエム」に名前が変わりました。フェイスブックやツイッターで勝山のことを中心に情報発信をしています。異業種が参加し地域で多面的に高齢者を支える活動「ケアブレイクかつちやま」に参加し、医療や福祉に関わる方たちと交流しています。



3-4 片瀬銭太鼓保存会

秋祭奉納

7年前より、区の活性化に向け、秋祭の奉納芸能として伝統芸能である銭太鼓を復活させました。従来の方法にこだわらず、創作し、主に五穀豊穡を願い、特設舞台上で本殿に相對して奉納してきています。



3-5 ふる里料理研究会

「うまいもんあがんねんせ」の実践

本年度で9回目となる行事です。参加者は約100名で、和気あいあいとして楽しく召し上がって下さいます。これらのふる里料理が各家庭で作られ、次世代の子供達にも好んで召し上がってほしいと願っています。

地域資源を活かしたまちづくりを考える研修会

平成28年12月3日(土)

～ ジオパークによるまちづくり研修会 ～

「住む人が主体となって大地の恵みを学び、楽しみ、知らせ、シェアする」という考え方をお菓子を通して実践している「ジオガシ旅行団」をお迎えし、ジオガシの誕生秘話、コミュニティービジネスへとつながるまでの苦労話など、私たちのさまざまな活動に活かせるヒントが満載の講演会を開催しました。



勝山の夢を語ろう/ジオカフェ



No.1ドリーム賞 チーム「なまこ」 テーマ「勝山アミューズメントシティ計画」

恐竜、縄文(三室遺跡)、中世(平泉寺)、江戸(小笠原藩)、昭和の原風景など、各「時代村」をアミューズメントにし、それを結ぶ周遊バスと勝山を一望できるロープウェイなどで巡る。

その時代やスポットの特徴や歴史、環境が分かるような“ジオ弁当”が食べられる勝山。

特別賞

チーム「赤とんぼ」
テーマ「ここに来れば
みんなに会える」
わくわくドキドキタイム
スリッパで歩ける時代村をつくる。

先進地視察研修 立山黒部ジオパーク(富山県黒部市)

平成28年6月18日(土)



ジオパークによるまちづくりを推進するため、立山黒部ジオパークへの先進地視察を実施しました。ジオパークがどのようにまちづくりに活かされているのか、ジオガイドの案内等を通して学びました。参加者からは、「テーマを絞ること」や「トータルに話せる力を備えたガイドを育てることが大切だと感じた」といった感想が聞かれました。